

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科・1学年・ABCDEF組
教科書	新地理総合・基本地図帳	副教材等	なし

1 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会づくりを目指し、環境条件と人間の営みとの関わりに着目して現代の地理的な諸課題を考察することができる。</li> <li>・グローバルな視座から国際理解や国際協力の在り方を、地域的な視座から防災などの諸課題への対応を考察することができる。</li> <li>・地図や地理情報システムなどを用いることで、汎用的で実践的な地理的技能を習得することができる。</li> </ul>
---

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
第1学期	4	地球上の位置と時差	1 地球上の位置と私たちの生活	地球上の位置は緯度や経度で表すことができる。地球上の位置の違いは、私たちの生活にどのような影響を与えているのだろうか。また、時差は私たちの生活とどのように結び付いているのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> </ul>	
			時差と私たちの生活			
		5	地図の役割と種類1	地球儀と地図 身の回りの地図	私たちの身の回りには、さまざまな地図があふれている。どのような地図があり、どのように活用されるだろうか。地図を活用しながら学習を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークやペアワークなどの活動状況</li> <li>・授業態度等</li> </ul>
			中間考査			
		6	地図の役割と種類2	統計地図の種類と利用	地図や地理情報システムにはどのような役割や種類があるのだろうか。また、私たちの生活にどのように役立っているのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> </ul>
			日本の自然環境	日本の地形	日本の地形にはどのような特徴があり、どのようにして形成されたのだろうか。	
			日本の気候	日本の気候	日本の気候にはどのような特徴があり、地域差はどのようにして生じているのだろうか。	
	7	地震・津波と防災	地震・津波による災害	震・津波による被害は、地域によってどのような違いが生じるのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークやペアワークなどの活動状況</li> <li>・授業態度等</li> </ul>	
			地震・津波の被災地の取り組み	地震・津波に対して、どのような防災・減災の取り組みが行われているのだろうか。		
	7	火山災害と防災	火山の恵みと災害	火山は、人々の生活にどのような恵みや災害をもたらすのだろうか。	期末考査	
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
第2学期	9	気象災害と防災	さまざまな気象災害	気象災害に対して、どのような取り組みや課題がみられるのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> </ul>	
			気象災害への取り組み	自然災害の被害を減らすためには、どのような取り組みが必要なのだろうか。		
			減災の取り組み	自然災害の被災地には、どのような支援が必要なのだろうか。		
	10	自然災害への備え グローバル化する世界	国家間の結び付き	世界の国々で行われている貿易には、どのような特徴や課題があるのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークやペアワークなどの活動状況</li> <li>・授業態度等</li> </ul>	
			貿易によって結び付く世界	私たちの生活を支える交通網は、どのように発達してきたのだろうか。		
第2学期			さまざまな交通網の発達	通信網の発達により、私たちの生活はどのように変化しているのだろうか。		
			世界を結ぶ通信網の発達	通信網の発達により、私たちの生活はどのように変化しているのだろうか。		

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
11		複雑に絡み合う地球学的課題 地球環境問題	相互に関連する地球学的課題とその解決に向けて	地球学的課題の解決に向けて、どのような取り組みが行われているのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> <li>・グループワークやペアワークなどの活動状況</li> <li>・授業態度等</li> </ul>
			多様な地球環境問題	地球環境問題にはどのような種類があり、どのような原因で発生するのだろうか	
12		資源・エネルギー問題	熱帯林の破壊への対策	熱帯林の破壊は、どこで、どのような理由で進行しているのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> <li>・グループワークやペアワークなどの活動状況</li> <li>・授業態度等</li> </ul>
			地球温暖化への対策	地球温暖化はなぜ起こり、環境にどのような影響を及ぼすのだろうか。	
			世界のエネルギー・鉱産資源	エネルギー資源や鉱産資源は、どのように利用されているのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> <li>・グループワークやペアワークなどの活動状況</li> <li>・授業態度等</li> </ul>
			エネルギー利用の現状と課題	エネルギーの利用にはどのような課題があり、どのように解決したらよいのだろうか。	
期末考査					
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	人口問題	世界の人口	世界の人口分布や人口増加には、どのような傾向がみられるのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> </ul>
	発展途上国と先進国の人口問題		展途上国と先進国の人口問題には、どのような違いがあるのだろうか。		
	2	食料問題	地域で異なる人口問題への取り組み	人口問題への取り組みは、インドとフランスでどのように異なるのだろうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査、ノート（ワークシート）の提出</li> <li>・授業内課題の取り組み状況</li> <li>・グループワークやペアワークなどの活動状況</li> <li>・授業態度等</li> </ul>
3	都市・居住問題		飢餓と飽食	飢餓や飽食は、どのような問題なのだろうか。また、なぜ発生するのだろうか。	
			地域で異なる食料問題への取り組み	食料問題への取り組みは、地域によってどのような違いがあるのだろうか。	
学年末考査					

### 3 評価の観点

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。</li> <li>・現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。</li> <li>・我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付けている。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>・現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>・地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> <li>・現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> <li>・自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> </ul>

### 4 評価の方法

定期考査、ノート（ワークシート）の提出、授業内課題の取り組み状況、グループワークやペアワークなどの活動状況、授業態度等

#### 5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

身近な生活空間から世界の国々まで地球的規模で、自然や産業・人々の暮らしや課題を学習するのが地理です。地球市民として「歩く・観る・考える」地理学習を通して、現代世界への視野拡大と理解を深めよう。地理を学ぶことは、人生が2倍楽しくなることです。